

ふくしまの魅力で 人と人がつながる

県では、福島と継続してさまざまなかたちで関わっていただける方とのつながりを深め、「関係人口」を増やす取り組みを進めています。福島との関係づくりをしている方と県の施策を紹介します。

もっと福島に興味を持ってもらえたら

東京都足立区在住(いわき市出身) **三浦 裕子**さん



「夏のふくしま0次会」
「ほぼ30歳のふくしま修学旅行」に参加して

「0次会」では、県内を中心に同じ年代の人が集まり、出身地の垣根を越えて交友関係が広がりました。また、「修学旅行」で訪れた昭和村では、カスミソウの染色体験やからむし織りなど、今まで知らなかった福島県を知ることができ、村の皆さんの温かさにも感動しました。

東京に住んで改めて、豊かな自然、おいしい食べ物やお酒、ちょっとシャイだけどみんないい人、という福島の魅力



今夏、東京で開催した「夏のふくしま0次会」の様子

力を身にしみて感じるようになりました。

福島のお酒をきっかけに

福島のお酒を取り寄せ、友達などを集めて飲み比べをしています。福島のお酒を知ってもらい、それをきっかけとして新たなつながりを広げたいと思うからです。飲んだみんなが「おいしい！」と言つて、福島に興味を持つてくれるんですよ。福島のいいものをアピールすることで実際に福島に足を運んでもらいたいのです。



首都圏在住で福島県にゆかりのある30歳前後の方を対象とした1泊2日の体験バスツアーを実施しました。昭和村の特産品のカスミソウやからむし織りの見学・体験、会津若松市での果物狩りや芋煮会、地域の皆さんとの交流会など、福島ならではの体験をとおして、福島の魅力や地域の温かさに触れました。





卒業しても関わり続けられるように

一般社団法人未来の準備室 あおと かずき 青砥 和希さん
理事長(白河市)

地域の中でいろんな

経験ができる

高校生びいきの場所

白河には大学がないので、高校卒業後の進学先は市外がほとんど。高校の3年間でこの地域に住む最後の3年間にできる可能性が高いので、地元には実家以外に自分に関係を持つ人や場所がなくなってしまう。家庭と学校の他に高校生の居場所をつくることで、大人になっても地域に気軽に顔を出さずきつかけにしたいと考え、高校生と一緒にコミュニティ・カフェをつくりました。

自分が関係する

場所をつくる

このカフェを拠点に、高校生が街の中を取材して記事を書くフリーペーパー「ヨリミチ」づくりや、お菓子屋さんとの共同での商品開発などの活動をとおして、地域に昔からあるお店を知る機会をつくっています。高校生には、自分が育った街や地域のことを自信を持って説明できるように、一緒にカフェをつくれた高校生が今は大学生となり、商店街に立ち寄ってくれるのがうれいのです。



「ヨリミチ」などを制作する高校生ライターの方々

☎ コミュニティ・カフェEMANON (エマノン)
白河市本町9 ☎0248(57)4067



※他に、「交流人口」(旅行などで短期的に訪れる人)、「定住人口」(もともと福島に住んでいる人、移住者など)があります。関係人口はこれらの中間という考えです。

福島県と何らかの関わりのある県外在住者のこと。例えば、福島県出身の人、家族・親戚が福島県出身の人、進学や転勤で福島に住んだことのある人など。これらの方たちとの関わりを深めることで、さらなる関係人口の拡大(福島をより理解し、好きになってくれる人が増えること)が期待されています。



LIFE with FUKUSHIMA

福島で見つける 新しいライフスタイル

県外で働くおおむね20～40代の方を対象に、地域の皆さんとの交流や暮らし体験をとおして、福島とのつながりを深めていただく2泊3日の交流体験バスツアーを県内7つのエリアで行っています。県中エリアのツアーでは、起業家・フリーランスなどの挑戦する人を応援する交流拠点やシタケ栽培農家などを見学して地域の皆さんの生の声を聞いた後、地域の魅力や課題を参加者で討論しました。県内企業における就業体験も実施しています。

📍 県体験バスツアー・就業体験お問い合わせ先
(委託先:株式会社クノウ) ☎024(983)8955



今年も郡山で「ふくしま0次会」を開催！ 福島県の酒の飲み比べ、スペシャルゲストのステージ、クイズ大会&抽選会、U・Iターン個別相談コーナーなど盛りだくさん！ ぜひご参加ください！

日時 12月29日(日)午後2時～4時40分(受付 午後1時～)

会場 郡山ビューホテルアネックス4F

定員 300人 参加費 1人3,000円

📍 福島0次会運営事務局
(委託先:株式会社ル・プロジェ)
☎024(983)8398

参加
申し込みは
こちらから



県外にお住まいの方で 福島での暮らしに興味の ある方いませんか？

「福が満開、福島暮らし情報センター」

移住・就職の相談窓口として、福島へのU・Iターンをお考えの方へのサポートや、福島と関わりたいなどのご希望に応じたさまざまな情報を提供しています。皆さんの周りで興味のある方にぜひご紹介ください。

東京都千代田区有楽町2-10-1東京交通会館8階
NPO法人ふるさと回帰センター内
☎03(6551)2989

火～日曜日 午前10時～午後6時
(祝日、お盆、年末年始を除く)

地域づくりの担い手確保や、移住・定住人口の増加につなげるため、地域や住民の方々と多様な関わりを持つ「関係人口」を増やしていくことは、重要な取組です。

県では、首都圏在住者と県内在住者による交流イベントの開催を始め、首都圏にお住まいの方を対象とした県内での仕事体験や伝統行事への参加など、両地域を結びつけ、関わりを深める様々な取組を実施しています。

今後とも、本県にゆかりのある方々とのきずなを大切にしながら、より多くの皆さんが福島とつながっていたけりよう、新しい人の流れづくりを積極的に進めていきます。



知事 メッセージ

Message

福島県とつながる
新しい人の流れを
創る
福島県知事 内堀雅雄